

1

東大・京大が最も嫌う思考停止

意味も考えず、見覚えのある語句・
表現に飛びつくことを戒めさせる問題①

さっそく、実際の東大・京大の問題に触れていきます。この章では短めの文法語法問題が中心ですが、まさに東大・京大の出題するエッセンスが凝縮されたものを厳選してあります。とりあえず、解説を読む前にご自分で解答を出してみてください(なお、各問題の★☆☆印は東大・京大の入試問題としての難易度を五段階で表したものです)。

82年・東大

1 ★★☆☆☆ 次の文は、それぞれ一語を補うと正常な英文となる。補うべき語と直前の一語を記せ。

- (a) You must make certain the doors of the auditorium are not locked when it is use.
- (b) The old lady is said to burst into tears when her daughter read her the letter from the wife of her dead son.

いかがでしょうか？ まず正解を示す前に、ありがちな「誤答例」を挙げておきます。

- (a) 補うべき語 of 直前の語 use
- (b) 補うべき語 to 直前の語 her

残念ながら、両方とも不正解なのですが、ご自分の考えた解答がまさにその通りだった、という方はいらっしゃるのでしょうか？

まず、(a) から見ていきましょう。

- (a) You must make certain the doors of the auditorium are not locked / when it is use.

まず、when 節の前までですが、make certain (that) SV... で「必ず、確実に SV... するよう気をつける」という用法です。certain の代わりに sure を用いることもできます。「大講堂 (auditorium) のドアを施錠しないよう気をつけなさい」という意味になります。ここまで問題はありません。やはり間違いがあるのは、when 節の中なのですが、不足している語 = of と考えた方は、おそらく「of + 抽象名詞 = 形容詞」というパターンを思い出されたのではないかと思います。

ただし、その場合の文意をお考えになったでしょうか？

- You must make certain the doors of the auditorium are not locked / when it is of use. ???

when に続く it は the auditorium 以外とは考えられませんが、of use は useful (役に立つ) に相当します。そうすると、「大講堂が役に立つ時には、大講堂のドアを施錠しないよう気をつけなさい」 ??? という意味不明の文になってしまいます。

しかし、it が「大講堂」である以上、it = use という関係は成立しないことから、use の前に前置詞が必要であることは間違いありません。再度、意味を考えると、「大講堂が使用中は、大講堂のドアを施錠しないよう気をつけなさい」という意味ならば問題はありません。それなら use を used とし、受身 (when it is used) にすれば意味は通りますが、この問題は、単語の語形変化ではなく、一語を補うというものです。そこで of ではなく、in を用いて in use 「使用中で」(ちなみに反対は out of use で「使用されていない」とすれば良いことがわかるかどうかという問題です。

《解答》(a) 補うべき語 in 直前の語 use

4

thatは関係代名詞か？ 接続詞か？

thatの解釈でとことん
頭を悩ませる問題

以下は京大の問題（下線部和訳）です。問われているポイントは前項と同じですが、さらに頭を悩ませる要素が含まれています。

03年・京大

1 ★★★★★☆ 下線部和訳せよ。

① If philosophy is so close to us, why do so many people think that it is something very difficult and rather weird? ② It isn't that they are simply wrong: some philosophy is difficult or weird at first. ③ That's because the best philosophy doesn't just come up with a few new facts that we can simply add to our stock of information, or a few new maxims to extend our lists of dos and don'ts, but embodies a picture of the world and a set of values ; and unless these happen to be yours already it is bound to seem very peculiar — if it doesn't seem peculiar you haven't understood it.

下線部までの展開を押さえておきます。

① {If philosophy is so close to us}, why do so many people think [that it is something very difficult and rather weird]?

哲学が我々にそれほど身近なものなら、なぜ多くの人は哲学がとても難解で、どちらかといえば得体の知れないものと思うのだろうか？

② It isn't that they are simply wrong: some philosophy is difficult or weird at first.

とはいえ、そうした考えが全くの間違いというわけでもない。哲学の中には、最初は、実際難解であったり得体の知れないものもある。

※ (It is) not that SV... 「だからといって・とはいえ…というわけではない」

さて下線部ですが、ここで厄介なのは、facts に続く that の処理です。まず fact という名詞は、いわゆる同格接続詞 that を後続に置くことが可能な名詞です（…するという事実）。ただし、その場合 **that は接続詞であるため、同格 that 以下は関係代名詞と違って名詞が欠落しない完全文**が続くことになります。

㊦ The idea [that the earth is flat] is absurd.

同格(接続詞) + 完全文(名詞欠落なし)

地球が平らであるという考えはばかげている。

もちろん、関係代名詞を伴う場合には、当然、名詞欠落の構造が続きます。

㊦ The idea (that he has ● in mind) is absurd.

関代 → has の O が欠落 先行詞は idea

彼が抱いている考えはばかげている。

「同格の that とか関係詞とか言ったって、結局「…という名詞」だろうと「…する名詞」だろうと名詞に掛けて訳すのだから、そんな区別はどうでもいいのでは？」という声を耳にすることがあります。

しかし、**関係詞と同格の that は構造だけでなく、意味的にも異なります**。「彼が抱いていた考え」では、考えの内容はわかりません。それに対し、「地球が平らという考え」の場合は、考えの内容そのもの、つまり考えの内容が一つに決まります。

ただし、今回は that 節中の動詞 add が問題です。p.70 で触れたように、動詞 add は自動詞・他動詞の両方がとれる二刀流ですが、apply や impose などと同様、

3

科学論①

科学の探究に必要な姿勢を訴える
東大・京大の問題

いささか（定番とも言える）ベタなテーマですが、東大でも京大でも似たようなテーマを出していることに注目です。

77年・東大

1 ★★☆☆☆ 下線部を和訳せよ。

① Everyone has become increasingly aware of the power of applied science to affect our lives. ② Sad to say, two great wars played a major part in this enlightenment, and perhaps in consequence, some people fear the destructive powers of science more than they appreciate its beneficent gifts. ③ But most will recognize that our own choice decides what use we make of our control over nature, and what any one of us thinks the balance will be depends chiefly upon whether he expects good or evil to prevail in the world generally. ④ In the last resort I believe the majority of people expect, on the whole, good to flow from the use of knowledge.

① Everyone has become increasingly aware of the power (of applied science) to affect our lives. ② {Sad to say}, two great wars played a major part in this enlightenment, and perhaps {in consequence}, some people

fear the destructive powers of science more than they appreciate its beneficent gifts.

- ① 誰もが応用科学の持つ、我々の生活への影響力をますます認識するようになった。
② 残念なことに、二度の大戦がこのことを知らしめるのに大きな役割を果たし、ひょっとするとその結果、一部の人は科学の恩恵に感謝するよりも、科学の破壊的な力を恐れている。

①文の applied science「応用化学」とは、basic science「基礎科学」または pure science「純粋科学」に対するものです。②文の this enlightenment は①文の「応用科学の持つ、我々の生活への影響力を人々が認識するようになった」ことを指します。科学の破壊的な力とは、問題文には明記されてはいなくとも、核兵器などをはじめとする、使い方を一歩間違えれば人類に災いをもたらすような科学の負の面であることは明らかです。

③ But most will recognize that our own choice decides [what use we make ● of our control over nature], and...

しかし、ほとんどの人は、自分たちの選択によって、自然に対する我々の支配をどのように活用するかが決定されるということを、あらためて認識するだろう。

まず decide の目的語となっている what 節の処理がポイントになります。what の直後に use という名詞が来っていますが、what が直後に（無冠詞の）名詞を伴う場合、what は形容詞として働きます。その場合、関係詞なら「関係形容詞」「…するすべての名詞」、疑問詞なら「疑問形容詞」「どんな名詞が / を…するか」と呼ばれる用法になります。

例① What money he earns is spent on drink.

彼がかせぐ僅かなお金は全て飲み代に消える。→ 関係形容詞

例② You can't imagine what difficulties we went through.

我々がどんな苦労を味わってきたか想像もつかないだろう。→ 疑問形容詞

22年・京大

5

京大が入試問題を通して問いかける環境問題

「人新世」 Anthropocene とは?

文頭に Only + 副詞なのに倒置になっていない??

以下は近年の京大の問題です。設問は三題です。下線部和訳に加え、「下線部 (a) the Anthropocene について説明せよ」という記述問題が含まれています。

ところで最近、「人新世」という言葉を耳にした方はいらっしゃるでしょうか。下線部 (a) の the Anthropocene がまさにその「人新世」に相当する単語です。「～世」とは、地学を学ばれた方ならご存じの「沖積世」や「更新世」「完新世」と同様の用語で、「人新世」は入試問題においても、ちらほら見かけるようになっている単語です。設問 1 はその「人新世 = the Anthropocene」の説明を求めている問題です。もっとも、この単語の知識自体の有無を京大は入試問題として求めているわけではなく、あくまでこの下線部を含むパラグラフの内容理解を下線部の説明として問いかけているにすぎないとは言えますが、それでも、この問題を通して、「人新世」という用語のみならず、それがどういったものなのかを知るきっかけにいただければと思います。

この問題で是非考えていただきたい部分は、最終段落の下線部分にあります。これは第 2 章 No.9 (p.135) で取り上げた項目に関連している部分ですが、いかにも京大らしい問題点を含んでいます。設問部分以外も、まさに京大入試の真骨頂と言えるような手応えのある英文ばかりです。是非じっくり取り組んでみてください。

1 ★★★★★ 次の文章を読み、下の設問 (1)～(3) に答えなさい。

1 ① That man should have dominion “over all the earth, and over every creeping thing that creepeth upon the earth,” is a prophecy that has hardened into fact. ② Choose just about any metric you want and it tells the same story. ③ People have, by now, directly transformed more than half the ice-free land on earth — some twenty-seven million square miles — and indirectly half of what remains. ④ We have dammed or diverted most of the world’s major rivers. ⑤ Our fertilizer plants and legume crops fix more nitrogen than all terrestrial ecosystems combined, and our planes, cars, and power stations emit about a hundred times more carbon dioxide than volcanoes do. ⑥ In terms of sheer biomass, the numbers are stark-staring: today people outweigh wild mammals by a ratio of more than eight to one. ⑦ Add in the weight of our domesticated animals — mostly cows and pigs — and that ratio climbs to twenty-two to one. ⑧ “In fact,” as a recent paper in the *Proceedings of the National Academy of Sciences* observed, “humans and livestock outweigh all vertebrates combined, with the exception of fish.” ⑨ We have become the major driver of extinction and also, probably, of creation of species. ⑩ So pervasive is man’s impact, it is said that we live in a new geological epoch — (a) the Anthropocene. ⑪ In the age of man, there is nowhere to go, and this includes the deepest trenches of the oceans and the middle of the Antarctic ice sheet, that does not already bear our Friday-like* footprints.

07年・東大

- 1 ★★★★★ 次の絵に描かれた状況を自由に解釈し、40～50語の英語で説明せよ。



5

自由作文—東大篇①

実は不自由な自由作文

東大では90年代以降、従来の和文英訳ではなく、語数指定の自由作文が多くなりました。一口に「自由作文」と言っても、出題形式には以下のようなものがあります。

①「テーマ提示」→意見陳述タイプ

(賛成・反対、真か偽か) + その理由

例 死刑は廃止すべきである。

②「将来の展望・予想」タイプ

例 50年後の交通手段はどのようなものになっているか。

③「写真・イラストから読み取れる自分の考え」を説明させるタイプ

④「会話の一部に入るべき内容」を考え、英訳させるタイプ

前後の内容との論理的整合性が問われている。

いずれにしても、自由作文とは言いながら何を書いても良いわけではなく、実際にはある程度書くべき内容は限定されてくるという意味で、むしろ「**不自由作文**」と言っても良いかもしれません。

次の東大の問題は、③「写真・イラストから読み取れる自分の考え」を述べさせるタイプに相当するものですが、注意が必要なのは、「絵に描かれた状況を自由に解釈し」という文言です。つまり、この絵の状況(UFOの本を読んでいる少年に女子学生(姉?)が窓の外に本物のUFOが飛んでいることを教えている)をただ英訳するだけでは、合格答案とは言えません。「自由に解釈」と言いながら、実は勝手に思いつくことを何でも書けば良いというものではないところが、東大なのです。